

杉並ナンバーが人気です！

本日、12月14日（日曜日）、区立井草森公園（井草4-12-1）地下駐車場では、杉並ナンバーへの出張交換会が行われ、事前に申し込みのあった約100台が、練馬ナンバーから杉並ナンバーへの変更を行うなど、11月17日の交付開始から、12月5日までに1,838台が登録する上々の人気となっています。

国土交通省が募集したいわゆる「ご当地ナンバー」として、11月17日、「杉並ナンバー」の交付がスタートしました。当日、区役所で行われた出発式には、リーダーの肥後さんが杉並区在住ということもあり、人気お笑いグループ「ダチョウ倶楽部」が駆けつけ、多くの区民とともにスタートを祝いました。また、その様子がテレビや新聞でも大きく取り上げられたことから、杉並ナンバーに関する問い合わせも多くありました。

12月14日、杉並ナンバーの出張交換会が行われました。ナンバーの交換は、通常は練馬自動車検査登録事務所などに出向いて行う必要がありますが、今回は杉並ナンバーを促進するため、区から要請し区内での交換会となりました。事前に、100台を募集したところ、300台数を超える応募がありました。この日、朝一番に愛車で会場を訪れた男性は、新しいナンバープレートを見て、「長年、杉並に住んでいるにも関わらず、杉並ナンバーじゃなかったことに違和感を持っていました。ずっと待っていたのでうれしい。」と笑顔で話していました。



ご当地ナンバーの導入は、区への愛着が醸成されることや、区民・事業者が区名のナンバーを使用することで地域の一体感が生まれることなどが期待されます。また、杉並区内の登録自動車数（軽自動車を除く四輪車）は、10万台を超えています。将来的には、この10万台すべてが「杉並ナンバー」を付けて全国各地を走ることになり、杉並区の知名度アップや地域振興・観光振興にもつながります。

11月17日の交付開始から、12月5日までの19日間で、1,838台の「杉並ナンバー」が交付されました。これは、区内の自動車保有数の2%あまりに相当し、順調なスタートと言えます。また、区では、この「杉並ナンバー」の普及促進のため、交流自治体との連携事業として、杉並ナンバーを付けた車で訪問先の温泉施設の割引などお得な特典を受けられるよう準備中で、平成27年2月のスタートを予定しています。